

7. 独自要請

吹田市

北大阪急行桃山台駅前のバスターミナルについて、現在のターミナルの飽和状態を早急に緩和すること。

(回答)

本要請内容については、早期に現地調査を実施した結果、ターミナルの飽和状態については認識しております。第2ターミナルの新設となると用地確保の問題等もあり、財政状況を考えると大変困難な状況ですが、桃山台駅及び周辺バリアフリー化整備とあわせて、今後検討してまいりたいと考えております。

吹田市

自然冷媒を用いたヒートポンプ等、環境負荷低減の観点から必要な設備の導入を促進するため、建築基準法第52条第14項に基づく容積緩和措置を積極的に適用していただきたい。

(回答)

建築基準法第52条第14項に基づく容積緩和につきましては、平成18年に許可取扱要綱を作成し運用しているところでございます。本制度は良好な市街地環境の確保とともに、省資源・省エネルギーの促進及び高齢者・身体障害者等が円滑に利用できる建築物の建築を促進することを目的としておりますが、本制度適用における特例許可をするにあたっては、周辺住環境への計画上の配慮が欠かせないとして、周辺への影響の軽減が建築審査会で認められることを基本要件としております。今後とも本制度の適正な運用を図りながら、積極的に適用を検討してまいりたいと考えております。